

足立工科高校のキャリア教育

生徒一人ひとりの将来を見据えたきめ細かい進路指導を行っています。

1 学年 — 自分を知って方向性を確立する

- 4月 進路ガイダンス
- 4月～11月 コース選択 (※ 3 ページ参照)
- 6月 卒業生による進路ガイダンス
- 3月 企業見学
- 3月 進路ガイダンス・企業見学



2 学年 — 将来に向け目標を定めて経験を積む

- 通年 進学希望者向け課外学習 (数学・英語)
- 4月 進路ガイダンス
- 5月 職業適性検査
- 6月 卒業生による進路ガイダンス
- 7月 (前半) インターンシップ (2年生全員・3日間)
- 7月 (後半) 技能習得型インターンシップ (希望者・2週間)
- 2月 進路ガイダンス



3 学年 — 夢の実現に向け進路を決定する

- 通年 進学希望者向け課外学習 (数学・英語)
- 4月 進路ガイダンス
- 6月 就職・進学説明会
卒業生による進路ガイダンス
模擬面接① 三者面談
就職筆記模擬試験
- 7月～8月 履歴書指導 会社見学
- 9月 模擬面接②
就職試験
- 11月頃～ 大学推薦選抜試験

卒業生による進路ガイダンス



2 学年インターンシップ



精密部品加工

給排水設備工事



アスファルト合材製造

化粧品製造



卒業生より

2015 (平成27) 年度卒 渡辺 隼斗



【2020 (令和2) 年4月より都立高校教員として勤務しています】

足立工科高校での3年間は知識と技術を高め、社会性を養い、未来に希望と夢を抱くことができた、そんな学校生活であったと思います。

入学前は、当時の夢であるトラックの運転手になれば、あとは何でも良いと思っていました。

しかし現在の私は東京都の教員を目指して大学生生活を送っています。それは高校3年間を通して、様々な設備を使って工業に触れた経験や、行事などをともに成し遂げる友人、尊敬できる先輩や先生方との出会いから新たに生まれた目標です。

足立工科高校では設備を生かして勉学に励む道を創り、生徒それぞれに合った指導がなされて、将来への夢を想像することができると、私は思います。

足立工科高校では、一人ひとりが主役になれます。あなたのその一步を卒業生を代表し待っています。(2019 (令和元) 年度本校での教育実習時に)

2022 (令和4) 年度卒 高畑 倅

日本工業大学 先進工学部
情報メディア学科



私は日本工業大学に進学するため、主に3つの取り組みをしました。1つ目は提出物、2つ目は定期試験、3つ目は資格取得です。足立工科高校では工業関係の資格を取得できるため、工業への関心を深めることができます。

卒業生の声

東海旅客鉄道株式会社 新幹線鉄道事業本部

2021(令和3)年度卒 新井 皓介



私は、足立工科で過ごす中で、ものづくりの楽しさと、勉強の重要さ、そして私たちの周りにあるさまざまなものの構造を理解することが出来ました。この学校の特徴は充実した設備だと思います。機械系だとレーザー加工機、電気系だと3Dプリンターなど普通の高校では学べない事をたくさん学べます。中学生の皆さん、進路に迷ったら一度でもいいので足立工科にいらしてください。よろしくお願いします。

東京電機大学 (二部) 工学部 電気電子工学科

2021(令和3)年度卒 山下 力也



足立工科は他の高校と違って就職率がとても高いです。それに加えて資格取得がしやすいです。特に第二種電気士の資格を取るのがお勧めです。成績が良いと指定校推薦がもらえ進学もできます。

首都圏新都市鉄道株式会社 (つくばエクスプレス)

2021(令和3)年度卒 後藤 海斗



足立工科では、専門的知識を学ぶことが出来、また多くの資格を取得することも出来ます。この学校の強みは就職率がとても高いという事です。私も多くの資格と知識を得て、就職することが出来ました。就職を希望する人はお勧めです。

日立ビルシステム首都圏支社

2021(令和3)年度卒 角田 舜



私が足立工科に来てよかったと思うところは、1年生で機械系と電気系の両方を学んでから、2年生でコースが選べることです。手に職をつけたいけど、機械か電気どちらを学ぼうかと迷っている人は、考えてコースが選べます。

千葉工業大学 社会システム科学部 プロジェクトマネジメント学科

2020(令和2)年度卒 中野 隼人



私は、足立工科高校で学ぶ中で、ものづくりの楽しさと、私たちが普段使っているさまざまなものがどのように作られているかを知ることができました。

この学校の特徴の一つは、「総合技術科」だということです。1年生の時に機械や電気・電子・情報などを広く学んでから、2年生で各コースに分かれます。コースに分かれてどのようなことを学ぶのかを1年生の時の学習やコース選択説明会を通して知ることができるのは大きな特徴だと思います。

足立工科高校の先生方はみな親切ですし、校舎も設備もとても充実していて、自分が学ぼうと希望すればたくさんのことができるはずです。中学生のみなさん、ぜひ足立工科高校へ！

東海旅客鉄道株式会社 新幹線事業部

2018(平成30)年度卒 松岡 海斗



平成30年度卒の松岡海斗です。現在は新幹線の整備の仕事をしています。足立工科高校の特徴である総合技術科は、1年次に電気と機械の両方を授業で学び、2年次にはそのどちらか1つを選んで電気系統と機械系統の2つに分かれます[※]。私は2年次に機械系統を選びました。現在の職場では機械系統で学んだことが活かされています。このように最初の1年間で自分に合うのはどちらか、また、将来どういった仕事に就きたいか、などを見つめられるようになります。私も機械系統に進んだことで、整備に関する仕事に就きたいと思い、現在の仕事を選びました。

もちろん勉強だけでなく、体育祭、文化祭などの行事や部活動なども盛んで、充実した3年間を過ごすことができました。

最後に高校卒業後、就職を考えている方は特に足立工科高校への入学をおすすめします。自身の将来を見据えることが出来る学校です。是非足立工科高校への入学を考えてみてください。

※ 2022(令和4)年度入学生からの新カリキュラムでは、2学年進級時に機械・生産技術・電気システム・制御システム・情報コミュニケーションの4つのコースに分かれます。